

## 私立大学図書館協会 2023 年度第 2 回常任幹事会議事要録

日 時 2023 年 12 月 1 日（金） 14 時 00 分 ～ 16 時 00 分  
会 場 明治学院大学 Web 会議 Zoom  
出席者 名簿のとおり

議事に先立ち、Web 会議システム（Zoom）の接続確認を兼ねて出席確認を行った。  
議事進行は、会長校の助川哲也館長（明治学院大学図書館）が担当した。

### [報告事項]

#### 1. 協会会務報告

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p. 1～5）のとおり報告した。

##### (1) 会務報告

2024 年度脱退届出校について、2023 年 11 月末時点で東西地区各 1 校、計 2 校となっている。

##### (2) 2023 年度一般会計・特別会計中間決算

一般会計については、2023 年度加盟校からの会費納入が完了している。また 2023 年度より基金会計への繰り入れを開始した。特別会計は、研究助成、国際図書館協力委員会の 2023 年度実施事業についての支出状況の説明があった。

#### 2. 東地区部会会務報告

東地区部会長校（帝京大学・山下）が、配付資料（p. 6～10）のとおり報告した。

研究部研修事業の④オンデマンド研修「雑誌コース」について、修了者 21 名があったことが報告された。

#### 3. 西地区部会会務報告

西地区部会長校（中部大学・高木）が、配付資料（p. 11～15）のとおり報告した。

#### 4. 委員会報告

##### (1) 協会賞審査委員会

##### (2) 研究助成委員会

##### (3) 国際図書館協力委員会

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p. 16～18）のとおり報告した。研究助成委員会について、応募締切日の 11 月 10 日に 1 件応募があったことが報告された。

#### 5. 協会関連事項報告

##### (1) 国公立大学図書館協力委員会

##### (2) 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会

(3) 日本図書館協会

(4) 後援・共催

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p.19）のとおり報告した。

6. 2023年度協会役員校、委員会委員および協会関連団体委員

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p.20～22）のとおり報告した。

国際図書館協力委員会について、人事異動により11月1日付で委員の交替が1名あったことが報告された。

7. 2024年度行事・会議予定

会長校（明治学院大学・鈴木）、東地区部会長校（帝京大学・山下）、西地区部会長校（中部大学・高木）が、配付資料（p.23）のとおり報告した。会議はWeb会議を中心とし、総会についてはいずれもメール会議の方向としていることが報告された。東地区部会長校より、東地区の役員会事務連絡会は2024年度より年1回とすることとした旨報告があった。

8. 第84回（2023年度）総会・研究大会の報告について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p.24～30）のとおり報告した。当番校である大正大学が、研究大会の運営および講演内容について実施したアンケート結果を資料とした。

9. その他

特になし。

[協議事項]

1. 2024年度事業計画（案）について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p31～32）に基づき説明した。協議の結果、提案のとおり承認された。

2. 2024年度一般会計・特別会計予算（案）について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p.33～36）に基づき、説明および以下の提案がなされた。

一般会計＜事業費＞

9. 災害支援等予備費

重大災害等で会費徴収が難しい事態に備えて「基金」を積み立て、一般会計とは別立てして管理運用するため、2022年度「私立大学図書館協会基金管理運用規程」を制定、2023年度より一般会計から基金会計への繰り入れを開始している。これにより重大災害への

対応の基本的な担保ができたため、この項目は 0 円計上とし、突発的な必要が生じた際には予備費を流用して対応することとする。

#### 10. 研究助成支援費（新規）

研究助成金は単年度で上限 60 万円、予算額は助成 1 件に対する額を計上しており、助成対象が複数件採択された場合は、不足分は研究助成特別会計の予備費より支出する。予算は協賛企業 8 社中 3 社（各 20 万円）からの支援金を財源としているが、今後継続して支援を受けられるという保証は未知数である。安定的に助成金を維持するため、一般会計に新たに「研究助成支援費」の項目を作り、一般会計より単年度 1 件分の経費を研究助成特別会計に繰り入れる形とする。

### 特別会計

#### ④総会・研究大会特別会計

第 85 回（2024 年度）総会・研究大会予算は、オンライン開催の方向としている。一般会計からの開催支援費（収入）は、例年どおりの 185 万円とした。尚、講師派遣費について、外部の著名な方を記念講演に呼ぶため、慣例としている 5 万円を超える謝礼を見込んでいるが、予算の範囲内での執行を予定している。

協議の結果、すべて提案のとおり承認された。

#### 3. 第 85 回（2024 年度）総会・研究大会（案）について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p. 37）に基づき、次期当番校である駒澤大学による提案を説明した。第 1 回東西合同役員会の協議事項にて、総会・研究大会の日程とテーマ、総会はメール会議、研究大会はオンライン開催となることが承認されている。研究大会の詳細スケジュールについての提案があり、協議の結果承認された。

#### 4. 「私立大学図書館協会国際図書館協力基金による海外派遣研修実施要領」の一部改正について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p. 38～43）に基づき、国際図書館協力委員会より上程された提案について説明した。「私立大学図書館協会国際図書館協力基金による海外派遣研修実施要領」の「3.（4）旅費・その他」の経費の負担についての記載事項が、応募要領と齟齬があるため、実態に即した内容へ改正を行う。協議の結果承認された。

#### 5. 「私立大学図書館協会会則」「私立大学図書館協会組織図」の改正について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p. 44～52）に基づき説明した。2023 年度第 1 回東西合同役員会懇談事項にて、東地区部会の理事役割の統合による理事校数減と、それに伴う「私立大学図書館協会会則」第 12 条の改正について提案され、会則の改正を行う方向で合意した。これを受け、会長校より以下の内容での改正が提案された。

##### （1）役員校について定める条項を作成する

第 6 条に（役員校）という条を追加し、会長校、地区部会長校、監事校、理事校で構成されることを明確にする。

（2）会長校、部会長校の役割を定める。

すでにある条項に、役割を記載した文言を加筆。

（3）「役員の構成」→「役員の役割」→「機関（各会議体）」という順序に、条項を再構成、既存の条項を一部整理。

（4）理事校

現行の第 12 条「会長校のほか、東西各地区部会から選出される 6 校を理事校とする。」という記載について、東地区の理事校数が減ることを前提に修正する。

会長校（明治学院大学・鈴木）より、提案内容は大幅な改正案となり、また施行細則など、会則の条項を参照している関連規程の修正も必要となるため、本日の常任幹事会では、改正の方向性について決めることとし、詳細な改正内容については、第 2 回東西合同役員会までの間にメール会議等で相談させてほしい旨説明された。

協議の結果、（1）～（3）の改正について、進めることで承認された。（4）の理事校数の記載については、役員会を催すにあたっての役員校規模を定めるという趣旨を前提に、東西あわせた理事校数について、上限下限の範囲を設けた表現とすることとした。また、現行規程第 12 条第 2 項の、各地区部会に理事校 1 校を加えることができるが、その 1 校は役員会における議決権を有しない、という記載については、東西の理事校数が同数であることを前提に定めた項であるため、削除する方向で承認された。

改正の詳細は、今後会長校にてまとめ、改めてメール会議等で協議し、3 月 1 日の東西合同役員会の協議事項にて改正案の協議を行う方向で進めることが、会長校（明治学院大学・鈴木）より話された。

また、組織図については、各地区の状況を確認の上、実情に合わせた形で改めて東西で調整して、案をまとめて提示することとした。

## 6. その他

特になし。

### [懇談事項]

#### 1. 第 86 回（2025 年度）総会・研究大会当番校について

会長校（明治学院大学・鈴木）が、配付資料（p53）に基づき説明した。第 86 回（2025 年度）総会・研究大会当番校は京都女子大学で内定している。2024 年度、次期当番校としての学内外での準備を開始するにあたり、私立大学図書館協会より正式な依頼状と、会議出席のスケジュールなどを、会長校より 2024 年度の始めにお伝えしたい。今後も含め、次期当番校となる年度の始めに、会長校からの正式な依頼状と、スケジュールなどをお渡しする方向で提案し、同意を得た。

2. その他

特になし。

以上、すべての議事を終了し、議長が閉会を宣した。

以上

## 2023年度 第2回常任幹事会 出席者名簿

(2023年12月1日 (金) 14:00～ Web会議)

	役員名	議決権	大学名	職名	氏名
1	会長校	○	明治学院大学	図書館長	助川 哲也
				図書館次長	鈴木 直子
				資料管理課長	榎本 愛
2	東地区部会長校	○	帝京大学	図書館長	木村 友久
				課 長	山下 智美
				係 長	川北 友美
				主 任	三谷 典子
				課 員	山内 歩
3	西地区部会長校	○	中部大学	次 長	高木 秀明
4	東地区監事校	○	成蹊大学	図書館事務室事務長	細本有理子
				図書館事務室	小野 美紀
5	西地区監事校	○	西南学院大学	学術支援部事務部長	平山 崇
				図書館情報課長	山口由美子